

SIC Information

VOL.11 2016 by Sonoda Internet Campus

そのだインターネットキャンパスは、学習支援の手段の1つとして挙げられる「e-Learning」を中心とした学習支援システムです。キャンパス内の教材コンテンツ作成から講座運営は、情報教育センター インターネットキャンパスが総合的にサポートしています。

インターネットキャンパスでは各科目の教材閲覧・学習ができるように、学生アルバイト達を中心となり教材コンテンツ作成も行っています。
*「SIC」とはそのだインターネットキャンパスの略称です。

主な記事 1面：インターネットキャンパスのコンテンツができるまで
2面：学生アルバイトの活躍&募集

そのだインターネットキャンパスを活用した教材コンテンツができるまで

そのだインターネットキャンパスは、基礎情報教育から専門科目、高大連携また学内研修などで幅広く活用されるようになってきています。専門科目は2000年から運営がはじまり、初年度16科目の開講だったものが、2015年度には年間100科目以上(通算では1000科目超)となり、さまざまな形でそのだインターネットキャンパスを活用した授業が行われています。

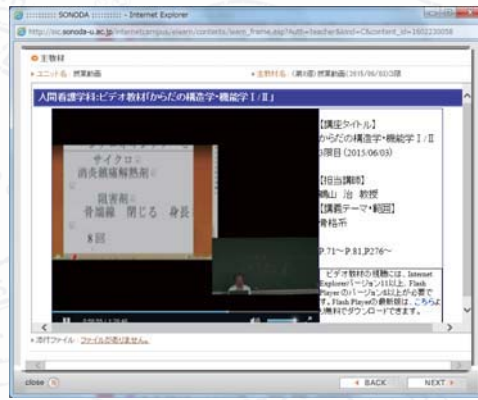
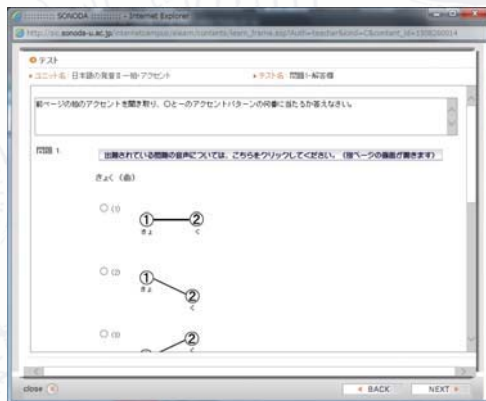
科目数、利用者数ともに順調に増加していますが、「e-Learning＝パソコン教室だけで授業を行うもの」という誤解や、活用してみたけれど、教材をそのだインターネットキャンパスに載せるために何をを用意すればよいのかわからない、どのような形で利用されるのかわからないといったことがあるのも事実です。

そこで今回、そのだインターネットキャンパスで開講している授業の教材コンテンツができるまでを紹介したいと思います。





生涯学習講座
 日本語を学ぼう、教えよう
 吉永 尚先生



教材コンテンツ例



学生アルバイトの活躍！募集しています！

インターネットキャンパスは、情報教育センター内に置かれ、所長に人間健康学部の小田桐良一教授、専任スタッフ尾上藍香(契約職員)、社会人アルバイトのみで構成されています。

この数名だけでは先ほど紹介した科目数の教材等の作成・運営はできませんので、本学の学生がアルバイトとして活躍してくれています。上記で紹介している教材作成の基本的な部分はほとんどが学生アルバイトによって作成されています。さまざまな学部・学科の学生さんがアルバイトに参加しています。今回、活躍してくれた学生さんより仕事のコメントをいただきました！



初めは、全くパソコンができないのに何で自分が選ばれたのかなと思いつつも、断り切れなかったのもありますが、新しい事を始めたいという気持ちがあったのでSICのアルバイトを始めました。

作業を始めて行くと、全くと言っていい程分からなかったパソコンの使い方を少しずつ覚えることができました。それを自分自身がパソコンを使う時、役に立ったり、友達が困っている時に助けてあげる事ができるようになり、とても周りの人にも感謝される事が増えました。また、情報の先生達はとても優しく丁寧に指導してくださり冗談を言い合ったり、相談をする事も増えました。撮影する授業の先生とも話をする機会が増え色々な先生との信頼関係を築くことも出来ました。

何となく始めたものの、自分にとって得たものはとても大きく、良い経験になり感謝しています。何かを新しく始める事で、大きな物を得る事が出来るという事と、人の温かさをSICのアルバイトを通して教わりました。

この経験を生かし、これからも新しい事を始めるという前向きな気持ち、人に優しく接するという事を忘れずに過ごしていきたいです。

平成27年度卒業 人間健康学部 総合健康学科 下吹越 里穂さん

コンピュータに興味がある！社会人になる前に少しでもコンピュータに慣れておきたい！そんな意気込みのある学生スタッフを募集しております。

操作に慣れるまでは必ず、キャンパススタッフが丁寧に仕事を教えます。少し不安があってもいつでもキャンパススタッフがアドバイスにのります。授業の空き時間を上手く活用し、是非、一緒に働きながらコンピュータのスキルアップをしませんか。